



お客様から選ばれる企業を目指します

八幡金属株式会社 国分工場
専務取締役 河木 公 治

弊社は、京都府八幡市に本社があり、平成4年に上野原テクノパークに鹿児島県の誘致企業として進出し、国分工場として操業を開始いたしました。現在九州に国分工場を含め長崎、北九州市八幡東、北九州市若松と4工場が稼働しています。九州進出は鹿児島県が一番最初で、現在では本社とともに主要な生産拠点となっております。

当初は、自動車部品用プレス金型や、自動車のシートベルト部品を製造していましたが、営業範囲も徐々に拡大し、現在では九州をはじめ全国に製品を送り出しています。

弊社で作られている製品は、プレス金型や電子部品、航空機部品などで、機械加工や切削加工の技術を武器に広い分野で多くの顧客から信頼を得ています。また、県内企業のパートナーとして、風力発電機等の開発・製造のお手伝いなども手掛けております。

鹿児島県工業技術センターとは、弊社が得意とする3次元CAD/CAM分野で同じソフトウェアを使用していることがきっかけで、おつきあいが始まりました。それから今日まで、めまぐるしく変わっていくCAD/CAM技術のご指導を頂いて参りました。最近では、プレス加工の成型シミュレーションや、高速度カメラを使った製品の検証等についても指導を頂いており、弊社の技術力が向上していることを実感しています。今後もそれらの技術をベースに事業展開を図っていきたいと思います。

これからの弊社の方向性としては、鹿児島の地域に深く根付いた地場企業として、時代のニーズに合ったタイムリーな技術を多様な分野で発揮し、お客様から選ばれる企業を目指して発展を続けていくことを考えております。



開発した風力発電機



ワイヤカット放電加工機



会社全景

